

京都・プラハ姉妹都市提携30周年記念

「シュペイブル&フルヴィーネク」 人形劇公演

～シュペイブルの音楽ショー～



令和8年4月15日 水

17時開演 (16時開場)

※18時15分終了予定

入場料
無料

場所

**kokoka京都市国際交流会館
イベントホール**

(住所:〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1)
地下鉄東西線「蹴上」駅下車②番出口より徒歩6分
※お出かけの際は、便利な市バス・地下鉄をご利用ください。

主催：プラハ市、京都市、シュペイブル&フルヴィーネク
共催：公益財団法人京都市国際交流協会

申込み

〈申込対象者〉

京都市内に居住、通勤又は通学する方

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※定員に達しない場合、当日券をご用意します

(当日券は未就学児を除き、どなたでも入場可)。

※詳細は、京都市ホームページ「京都市情報館」をご確認ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000350605.html>



〈申込期間〉

令和8年3月28日(土)～4月5日(日)

〈申込方法〉

京都いつでもコールへ電話、FAXまたは申込フォーム
にてお申し込みください。

電話：075-661-3755

FAX：075-661-5855

申込フォーム：右の二次元コードから



〈必須事項〉

郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、同伴者数(3名まで)

※当選者には、当日までに当選はがきを発送します。

京都市とプラハ市は、

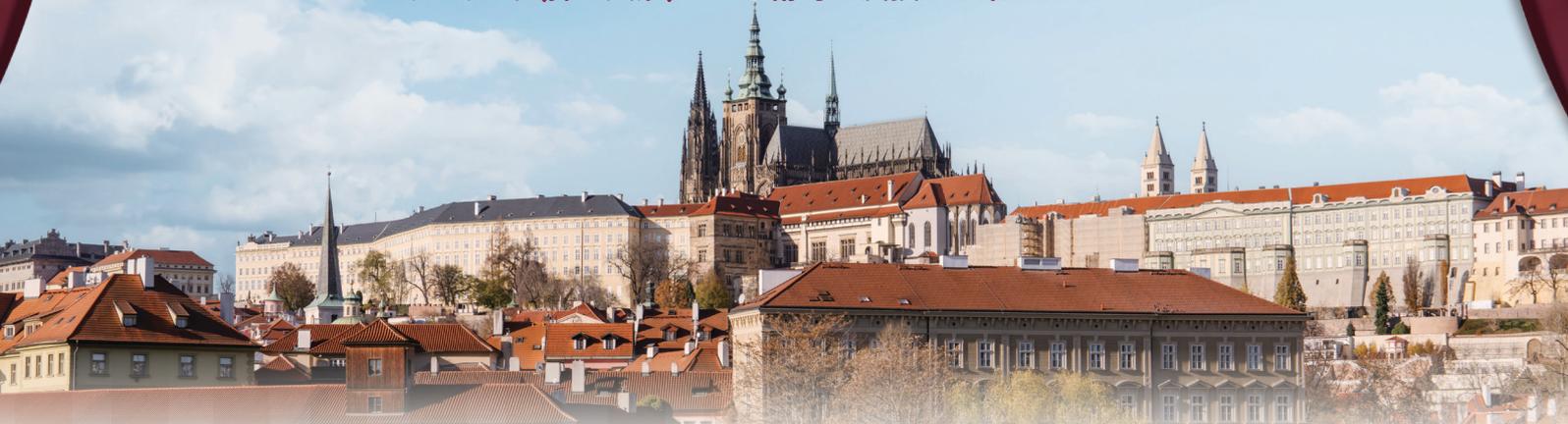
1996年に姉妹都市提携を締結し、今年30周年を迎えました。

歴史的な街並みが残り、街全体が世界遺産に登録されているプラハ。

中世の香りが漂うこの街では、古くから人形劇が人々に愛され、大切な文化として守り継がれています。

職人たちの情熱が宿り、まるで命を吹き込まれたかのように躍動する

マリオネット(操り人形)たちの精巧な演技をお楽しみください。



©Prague City Tourism, www.prague.eu.

この度、父シュベイブルといたずらっ子の息子フルヴィーネクが、皆様を人形劇の素晴らしい世界にご招待します。この劇は子どもから大人まで幅広い世代の人にお楽しみいただけます。入れ替わり立ち替わり登場する主人公たちの会話が皆様を、マジカルな人形の世界に誘います。匠の技が散りばめられたマリオネット(操り人形)のゆかいな仲間たちと出会えるこの機会をお見逃さないよう、是非皆様でお越しください。



シュベイブル(父)

タキシードに木靴という独特な姿のキャラクターです。彼は、少し理屈っぽくてお節介ですが、どこか抜けている愛すべき父親です。

フルヴィーネク(息子)

シュベイブルの息子。ボサボサの髪の毛に、大きく動く目、サスペンダー付きの半ズボンが特徴です。いたずら好きで賢く、父親の考えに対して鋭く核心を突くような質問を投げかけます。



人形劇団「シュベイブル&フルヴィーネク」

1930年にヨゼフ・スクパ氏によって設立され、プラハ市を拠点に活動する国内初のプロの人形劇団です。世界各地を巡業し、開催国の言語で公演を行っています。マリオネット(操り人形)のキャラクター「シュベイブル」と「フルヴィーネク」の親子を中心とした作品を上演され、100年近くにわたり愛され続けています。同劇団は、2016年にユネスコの無形文化遺産に登録されたチェコの伝統的な人形劇の継承と発展に大きく貢献しています。

kokoka 京都市国際交流会館

〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1
(地下鉄東西線「蹴上」駅下車②番出口より徒歩6分)

